

ナルク尼崎	令和4年7月1日	事務局 尼崎市富松町 1-14-19
	VOL19 第2号	TEL/FAX 06-6422-8835

【本部総会】

3年ぶりの集会形式、55名の参加のもと開催された。今年度の最重点活動は

- ① 体制強化 ②経営基盤の確立 ③地域との連携強化の三本柱で、①は会員と組織の充実 ②は収益の維持と改善 ③は地域への貢献が骨子になる。



【総会と運営委員会】 役名省略

尼崎の総会も3年ぶりの開催を尼崎女性センター・トレピエで

6月5日に実施した。男性10名、女性17名が参加、淵本の宣言で開会。昨年度の活動実績を川田から、会計実績を山田から報告、今年度の活動計画を土肥から、会計予算を山田から報告があった。昨年度の実績は収入96,017円、支出256,127円、差額▲160,110円。昨年に続いてのコロナ禍で、いかに活動を活性化させるかが課題になる。皆さん、特に女性の参画意識は強いので有効な手を相談しながら打っていききたい。

・次回運営委員会

9月11日(日)午前10時からトレピエで行います。18日(日)とお伝えしましたが、当日団体予約で場所が取れませんでしたので、変更になります。

【トピックス】

・5月25日、伊丹空港スカイパークに軽い歩きと懇親をかねて出向く。参加者7名、好天に恵まれる中、次々と離着陸を繰り返す飛行機を見ながらのランチと遊歩道往復約2kmの歩きを楽しむ。今後も年に一回の恒例行事にしたい。

【私も寄稿】

青葉が目には鮮やかな季節、市立緑化植物園(上坂部西公園)の花壇には色とりどりの花が咲いています。その公園でボランティアを始めて約1年半になります。今迄外国人のための日本語教室を続けていましたが、コロナ禍で休会になり、家にいる時間が増えました。そんな折、近くの公園でウォーキングをして



いた時に、ふと出会ったのが、落ち葉を掃除したり花壇のお世話をしたりするボランティアの人でした。これなら密にならないし、アウトドアなので感染の心配も少ないだろうと思い仲間に入れてもらいました。芝生の丘や木々に覆われた小径の落ち葉を竹箒を使ってカチカチ、カチカチと掃き集めていきます。始めてみて気づいたことなのですが、その音‘落ち葉と竹箒の音’がとても気持ちがいいのです。木々の間から聞こえてくる鳥の声とも響きあって、なぜか心が安らぐような、癒しの音のような、私にはそんな気がします。作業をしていると「おはよう」「ごくろうさん」などと声をかけてくださる人もいて、言葉を交わすことも増えました。時には長い立ち話をするのも…。鳥や植物に詳しい人から、いろいろと教わる楽しみもできました。コロナ禍でも、ステキなボランティア活動に出会うことができよかったです。さあ、日焼け止めクリームをたっぷり塗って今日も公園に行ってみよう！

(川西 菅子)



【7月・8月のボランティア・同好会・活動などの予定】

《ボランティア》コロナで活動休止中の為省略

《同好会》(一部活動休止中)

	唄同好会	麻雀クラブ	カラオケ
曜日	偶数月 第1日曜午前	毎週金曜 13時～17時	毎月3木曜 13時～16時
場所	トレピエ	ときわ会館	ジャンカラ
担当	土肥・大西夫妻	桑木野・長田	山本英昭

《地域活動》

	にこにこ体操クラブ	武庫之荘カフェ
場所	サンシビック尼崎	コープ武庫之荘
曜日	毎週金曜日	毎月第2火曜
世話人	蔭山	土肥(邦)

皆様の投稿・ご意見おまちしています。発行責任者 土肥嘉夫 入稿 土肥邦子